

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山県立和気閑谷高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒709-0422
和気郡和気町尺所 15

E-mail : wakesizu@pref.okayama.jp

Website : http://www.wakesizu.okayama-c.ed.jp/

児童生徒数：男子 171名 女子 277名 合計 448名
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

1. 地元密着ボランティア活動

本校の ESD 活動の方針は、地元密着ボランティア活動を通して地元地域への愛着を深めコミュニケーション力や生涯学習への参画意欲を高めるとともに、この活動を生徒会が主催し活性化させることで学校全体への波及効果を期待することにあります。

①閑谷学校ボランティアガイド

本校は、1670年に備前藩主池田光政公が設立した日本最古の庶民の学校「閑谷学校」を源流としています。閑谷学校の建築群や歴史的遺品等について研究し、その成果をガイドという形で発表するものです。主に、土・日・祝日を中心に2人1組の班を作り、観光客に説明を行っています。情報活用力と探究力を育成し、自分たちの学校への愛着と誇りを深めるとともに、閑谷学校の創学の精神を継承し発展させる担い手を育成することをめざしています。

閑谷学校は本校の源流であると同時に、国宝の講堂をはじめ、すべての建造物が重要文化財に指定されており、創学の精神とあわせて、貴重でかけがえのない教育文化遺産です。ボランティアガイドは、教育文化遺産の保全と地域の発展を融合させる取り組みとして「つながり」をキーワードに着実に成果を上げ、将来性の高い取り組みと評価されています。



この活動は、プルデンシャルファイナンシャルからボランティアスピリット賞を4年連続、国際ソロプチミストから愛の基金を2年連続、また、第4回 ESD 大賞審査委員特別賞等、外部からも高く評価されています。

②本荘小学校学童保育



活動に登録した生徒が月～金の曜日ごとのグループに分かれて担当します。一人ひとりの活動は週1回なので、部活動や委員会活動等と両立することが可能です。小学校にとっては毎日本校生徒が訪問することになります。閑谷学校ガイドと併せると、本校生徒が毎日地元で活動していることになります。1～3年生の児童たちと一緒に遊んだり勉強したりが主な活動ですが、一生懸命な活動に児童・指導員・保護者の方から好評をいただいています。

③エコキャップ運動

キャップを回収するだけでなく、小学生向けにポスターを作成したり、町内

各所に依頼したり等、地道な活動ですが地域の方の協力もいただきながら継続しています。今年度は473kg（ポリオワクチン236人分）を日本赤十字社に提出できました。

④その他

上記の活動が地域に浸透するにつれ、様々な連携が広がっています。今年度、地域と連携した主な活動は次の通りです。

4/14	こいこい五月まつり	25名	商工会
5/5	GOGOフェスティバル	9名	閑谷学校
5/12	和文字焼き 薪運び	10名	商工会
7/14	わんぱく広場清掃	56名	町内会
7/15	金剛川河川敷清掃活動	70名	町役場
7/27	子ども塾事前学習会	5名	町教委
7/28	水辺の楽校スタッフ	44名	町役場
7/28	和文字焼き 薪組み	21名	商工会
8/3~4	子ども塾防災キャンプ	14名	町教委
8/17	和文字焼き 会場清掃	24名	商工会
10/26	釈菜	10名	閑谷学校
11/19	全校地域清掃活動	町内会	
11/23	町ウォーキング大会受付	7名	町役場
12/21	イルミネーション点灯式	12名	商工会
1/27	1年生町内清掃活動	町内会	



さらに、「和気駅前商店街が、車で通り過ぎる商店街ではなく、歩いて楽しめる商店街となるようにショーウィンドウを飾ってほしい」と、お店の一角を提供してください「ショーウィンドウディスプレイ」がスタートしました。商店街と高校生がコラボして、地元地域の未来を明るく照らそう、という企画は「人と人、人と社会のつながり」という観点からまさにESDの取り組みと言えます。



この部分に



2. 世界大会に向けてのフォーラムと準備セミナー

2014年11月に岡山市でユネスコスクール世界大会高校生（Student）フォーラムが開催されます。これはESD活動に取り組む世界33か国のユネスコスクールの高校生が、ESD実践を共有し、共通の未来を創るために話し合います。高校生自身が企画・運営等に参画する形式で行われます。現在、岡山県内のユネスコスクール9校から80名と大阪ASPnet18校から130名が協力して準備にあっています。和気閑谷高校からは10名の生徒が参加しています。

①アジア・太平洋地域高校生フォーラム



期日 2013年11月2日(土)～4日(月)

会場 堺市産業振興センター(大阪府堺市)

海外から韓国、フィリピン、中国、インドネシア、ベトナム、ラオス、タイの7か国の高校生が参加し、岡山・大阪の合同チームを含めた8チームでのプレゼンテーションとディスカッションを行いました。まとめとして「8か国高校生共同宣言2013」を採択しました。

ディスカッションテーマ

「持続可能性を阻害するもの」

「持続可能のために私たちは何を大切にすべきか」

「私たち高校生は共に何を目指すべきか」

②高校生フォーラム準備セミナー

高校生フォーラムに向けて、5回の準備セミナーを行いました。UNESCOとESDの考え方を学び、ホストとして心を込めた運営ができるよう準備を進めていきました。セミナーでは、“笑顔”と“拍手”が絶えません。これは、発言した人の意見を共有し、感謝し尊敬して受け入れている自然の姿です。

第1回 6月9日(日)大阪府立大学 I-site なんば

第2回 7月14日(日)岡山市立中央公民館

第3回 8月17日(土)～18日(日)大阪府立大学 I-site なんば

第4回 10月6日(日)大阪府立大学 I-site なんば

第5回 10月13日(日)大阪府立大学 I-site なんば



③岡山プレフォーラム

期日 2014年1月11日(日)

会場 ホテルグランヴィア岡山

岡山県内在住のケニア、マレーシアからの留学生、大阪、岡山の計4チームで、“学ぶ”ということ、そして伝えたいことをテーマに、プレゼンテーションとディスカッションを行いました。岡山9校の高校生だけで運営し、和気閑谷高校からは10名が運営スタッフとして活躍しました。



④岡山プレフォーラム準備セミナー

岡山プレフォーラム開催にむけて岡山9校の生徒が再集合し、2回の準備セミナーを行いました。堺フォーラムの経験を活かしESDのハートを十分に発揮し、世界大会へとつなげていきたいという意欲に満ちあふれていました。

第1回 11月24日(日)岡山市立中央公民館

第2回 12月22日(日)岡山市立中央公民館



3. 総合的な学習でのESD学習

①国際理解

「無人島に5年間4人で暮らす」という設定で、必要不可欠なもの(Needs)とあればいいもの(Wants)を地球規模で考え、自分以外の人々に共感が持てるようにするというものです。個人で無人島に持って行くもの10個を考え、グループでNeedsとWantsを9個選び、最後に各グループの代表がワークシートを黒板に貼り、NeedsとWantsを選んだ理由を含めて発表しました。



②世界遺産学習



日本の世界遺産に関する学習の後、本校のルーツである閑谷学校についての学習をワークシートを用いて行いました。閑谷学校のすばらしさを誇りに思い伝えていく、そして、自分自身や学校に対する誇りと、地域の未来を創る誇りにつなげることを目指しています。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）